

令和3年度 霧島市立国分小学校 学校関係者評価

※ 評定は、5（たいへんよい）、4（よい）、2（努力が必要）、1（課題があり早い対応が必要）の4段階で実施

1 教育活動に関する評価

分類	評価内容	評定	意見等
児童	ア 児童の姿に、挨拶などの基本的な生活習慣が育っている。	4. 4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登下校時、元気よくあいさつをしてくれる子を多く見受ける。 ○ アンダーアチーバーの子に対する指導をさらに充実してほしい。 ○ 登下校時、元気よく挨拶をしてくれる児童がいてとても気持ちが良い。
	イ 児童に学力・体力の向上等が見られる。	3. 8	
	ウ 児童は、学校に愛着をもち喜んで通っている。	4. 2	
学校	エ 学校は、地域に学校の教育方針や特色などを伝えている。	4. 8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校だより、学級だより、ホームページ等で情報発信をよくしている。 ○ 昨年度に引き続き、コロナ対応で大変な時期であるが、いろいろなことに工夫されている。「地域に開く」という観点では、ご苦労されることが多いでしょうが、今後も積極的に地域発信して行ってほしい。 ○ 学校行事等、コロナ禍においてもいろいろ工夫をしてやっているといます。ホームページや学校便りも分かりやすいです。 ● P T A活動についても情報発信を積極的に行ってほしい。（P T A新聞の回覧等） ● 地域に居住している職員が少ないので、前向きとは言えない。 □ この資料だけでは判断ができないところがある。
	オ 学校は、保護者・地域の思いや願いなどに応えようとしている。	4. 2	
	カ 学校は、児童・住民の「命や安全確保の場」として機能している。	4. 2	
	キ 学校行事やその他の教育活動は、地域に開かれる状況にある。	4. 2	
	ク 教職員は、いつでも誰にでも相談（話）しやすい雰囲気である。	3. 7 5	
	ケ 教職員は、保護者・地域の活動や対応に前向きである。	3. 7 5	
地域	コ 地域の方々は、学校を誇りに思い慕っている。	4. 4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 暇を持て余している高齢者を活用していけたら良いのでは。 ● 世代によって差が大きい。若い世代は他校の取組との違いを気にしている。

2 自己評価に関する評価

評価内容	資料	評定	意見等
ア 学校教育活動の評価が適切になされている。	教育活動評価一覧（資料1）	4. 2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1学期に比べ、努力工夫されている。項目が多く見受けられる。（授業改善、地域人材の活用等） ○ コロナ禍で先生方も大変でしょうが、子どもたち楽しく元気に指導して欲しい。 ○ 先生たちの努力している姿が見て取れる。
イ 児童による評価が適切になされている。	児童振り返り集計結果（資料2）	4. 2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の実態がよく表れていると思います。 ○ 児童もそれなりに努力していると思う。 ● 縄跳び運動への取組をもう少し頑張ってもらいたい。（昨年度も子どもの反省では、2、1の評価が多かった。）
ウ 保護者による評価が適切になされている。	保護者振り返り集計結果（資料3）	3. 8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭での取組の努力の様子が分かります。子どもへの声掛け、ふれあいを大切にしたいものです。 ● 学校任せの保護者もいるのかな？ □ 1名だけど、アンケートの取り方に疑問の上げる人がいましたが、…来年度は？